



今年の

秋厚労ニュース

NO1818号

2018年1月22日

秋田県厚生連労働組合

秋田市山王5-4-2

TEL 018(864)3341

FAX 018(864)3349

大会は1泊1日

拡大中央委員会にて 秋厚労定期大会の日程決

去る1月6日～7日の拡大中央委員会において、今年の秋厚労定期大会を9月22日（土）「秋田温泉さとみ」にて開催することが決まりました。昨年から何回も話し合った末、初の「1泊1日方式」を採用。1人でも多くの人に参加してもらうための手立てです。

秋厚労第71回定期大会
2018年 (H30)
9月22日 (土)
午前開会、夕方閉会、翌朝解散
秋田温泉さとみ

厚生連は「協同組合」であり、病院運営にも本来「民主・公開・平等の原則」が貫かれなければならない。しかし、現実には「どこで誰が何を決めているのかがわからない」といった、非原則的なやり方がまかり通っています。

秋厚労は、2009年頃からこの問題を指摘。併せて、労働組合も協同組合とルーツは同じですので、秋厚労自身の運営も「みんなが決める」ことをより大切に、運動のやり方を少しずつ工夫してきました。その一環で、定期大会について

1人でも多くの人に参加してもらったため

昨年の9月から議論

今年、日程・会場・内容など、あえて時間をかけて話し合っており、決定には至らず。今年1月6日～7日、拡大中央委員会で再議論することになった次第です。

今年の定期大会の場合、昨年9月9日の中央執行委員会から議論を開始。10月7日・第1回中央委員会でこの件に関する支部討議を提案しています。1月21日・第2回中央委員会でその結果を集約したところ、「大会日程を1日」と「従来通り1泊2日」と「従来通り1泊2日」の両案を提出し、

中央執行委員会は、各支部の意見に共通している「1人でも多くの人に参加してほしい」旨の思いに着目。そこで、拡大中央委員会で、初の「1泊1日方式」を提案し、全体の合意を得ました。

大会を1日で終わらせる試み

「1泊1日」とは、大会の議事そのものは1日で終わらせるもの、終了が夕方になるため、宿泊を原則とする方法。そのことで「長年組合員として頑張った方々を慰労し、支部を超えて交流する」など、大切な役割を担う懇親会も行うことができます。

仮に宿泊しないで帰宅（あるいは出勤）する人がいても、1日目の夕方に採択しますの

背景に職場の忙しさ

秋厚労の定期大会は「代議員の2/3の出席」で成立します。ここ数年の「出席率」を見ると、右下グラフのようにギリギリの年もあり、その対策が求められていました。今回の「1泊1日方式」は、いわば「試み」で、この方法で「出席率」が上れば定着するかもしれません。

いずれにしても、どの職場も忙しくなってきたのが基本的な原因。「秋厚労大会に参加したくても参加できない」という組合員の悲鳴が背景にあります。より根本的な解決を目指すことはもちろんです。

秋厚労大会の代議員出席率(単位: %)

